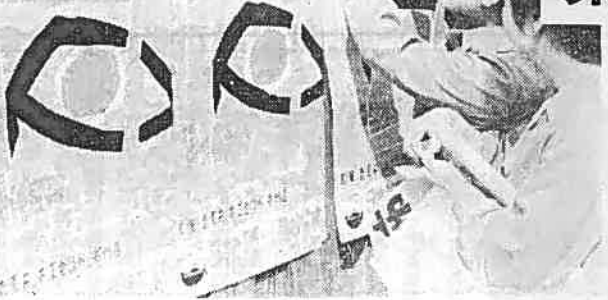


商業

振興展



吉原市の商店街も都市計画の推進により、昭和四十年には近代商店街に生まれ変わる事になった。

吉原商業振興展は十一月十二、十三、十四の三日間にわたり市立体育館で開かれます。この展示会もことごとく六回目をかぞえ、年々内容も充実されてきました。特に本年は「商品総合見本市」と銘をうって、年末年始の贈答品など、時代の要求に答えるトップ商品二千数品種が展示されます。

11月12日-14日体育館で

参加店は三十余店、展示品は台所用品、食料品、日用雑貨、文具事務機器、衣料品、家具、スポーツ用品、楽器、時計、貴金属、お茶などの多種多面にわたり、消費者のために、消費者出たトップ商品二千数品種が陳列されます。

金子翁の銅像

…斉藤会長の鍬入れで着工…



故金子彦太郎翁

郷土の生んだ偉大な政治家金子彦太郎翁が現職吉原市長として急逝してから早くも二年の歳月が流れています。吉原市名譽市民、前市長金子彦太郎翁顕彰会（会長斉藤市長）は、三月に発足して以来、翁の遺業の数々を後世につたえるため「銅像建立」を事業にかかげ、全市民的な行事としておこなってきましたが、市民みなさんに敬愛されて来た翁の遺徳は、外くひとの協力を得て、募金も目標額に達しました。



その地鎮祭がさる十月二十九日に図書館南側でおこなわれ、十一月末の完成をめざし工事が始められました。銅像は日展審査員の堤達男氏作で、像の高さは二・四メートル、台座の高さは一・五メートルの立派なもので、伊予、ヒマラヤンイチョウ、ヒマラヤンイチョウなどの樹木五本が植えられます。銅像建立地に鍬を入れる

国民年金

未加入者はすぐ手続きを

国民年金制度は農業、漁業に従事しているひとや商店で働くひとたちの年金制度です。吉原市では現在一五〇〇〇人が加入しています。しかし当然加入しなければならぬひとで、まだ加入の手続きをしていないひとがあります。明るい、しあわせな老後をおくるために、今すぐ市保険課または各支所へ届けをしてくださいます。

農業の産地化

に資金貸付

県産地化協議会施設資金制度が新しくつくられましたのでご利用ください。

労働大学開く

健全な労働運動と近代的な労使関係の確立のため、県労働大学が次のように開かれます。

表富士の開発

雄大な表富士の観光開発を市当局、市議会は十月二日、二十八日の二回にわたり御殿庭を中心として調査した。

年賀はがき

お年玉つき年賀はがきが十一月十日から各郵便局でいっせいに発売されます。

市民会館だより

- 成人学校正科開講式 11月10日 午後6時30分 大ホール
- 吉原市子ども会結成10周年記念大会 11月12日 午前9時 大ホール
- 市民劇場31回例会 11月13日 午後6時30分 大ホール
- チャリティショー（三波春夫） 11月15日 第一回午後一時、第二回午後六時 大ホール
- 労働B例会 11月16日 17日 午後6時30分 大ホール
- 吉原商業高校音楽発表会 11月20日 午後一時 大ホール
- 吉原生活学校 11月24日 午後一時 第一集会室

文化祭

日程決まる

- 市教育委員会と文化連盟では第14回文化祭を次のような日程でおこないます。
- 美術・華道発表会 11月9、10、11日 市民会館 午前10時～午後7時
- 野立て 11月14日 市民会館前広場 午前10時～午後5時
- 邦楽と舞踊の会 11月14日 市民会館 午前10時～午後5時
- 水石展示会 11月15、16、17日 植松電気2階 午前9時～午後6時
- 俳句発表会 11月21日 小出会館 正午～5時
- 写真展 11月26、27、28日 市民会館 午前9時～午後7時
- 短歌発表会 11月28日 小出会館 午前10時～午後5時
- 美術小品展 12月3、4日 市民会館 午前10時～午後7時
- 書道発表会 12月6、7日 市民会館 午前10時～午後7時
- 洋楽発表会 12月11日 市民会館 午後4時～9時

予防接種

衛生課では、インフルエンザの予防接種を次のとおり行ないます。

おしらせ

- 母幼稚園 (27日) 11月26日
- 時間 いづれも午後二時から三時まで
- 料金 一五歳以下は一回五〇円、一五歳以上は一回一〇〇円

労働大学開く

健全な労働運動と近代的な労使関係の確立のため、県労働大学が次のように開かれます。

札幌鹿島 市外電話に

「十一月十四日」から、北は北海道札幌から南は九州鹿児島まで、全国県庁所在地をはじめ、約一〇〇〇の主要都市との電話がダイヤル市外電話になります。